

地域計画の変更にに向けた意見交換会（協議の場）に係る意見聴取結果について

1	意見募集期間	令和7年11月4日（火曜日）～令和8年1月9日（金曜日）
2	意見提出者数	3者
3	意見件数	6件

■意見の概要

No.	該当項目	意見の概要	市の考え方	計画の修正
1	地域計画（案） 目標地図（案）	意見交換会当日の参加者が少なく対応が難しい	より多くの方にご参加いただけるよう、引き続き、農業委員会やほくさい農業協同組合等の関係機関と連携しながら、適切な周知に努めてまいりたいと存じます。	なし
2	地域計画（案）	地区外の営農者の意向も確認した上で計画を見直した方が良い	市及び農業委員会により、適宜、農業者への経営意向に関するアンケート調査等を実施しているところです。今後も、農業者の皆様の意向を伺いながら、本計画のブラッシュアップに向けて取り組んでまいります。	なし
3	その他	農地の集約において、農業者の経営状況や年齢等も考慮した方が良い	農地の集約に当たっては、地域の農業者の皆様のご意向や実情を踏まえたとご意見等を本計画に反映した上で、農地中間管理事業をはじめとする各種事業に取り組んでまいりたいと存じます。	なし
4	地域計画（案） 目標地図（案）	具体的な集約方法が示されていないように見受けられる	目標地図を含めた地域計画については、地域農業の現状や概ね10年後の将来の見通しを明確に示すことで、農地の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止につなげていくものです。 本計画を基に、地域の担い手として位置付けられた農業者の拡大意向等を踏まえ、農地中間管理事業の活用を適切に促すことで農地の集積・集約化を進めていくこととしております。	なし
5	その他	協議の場において、耕作地の当事者の参加も少なく、関係機関の役割も不明確で1件の集約も出来ていない。契約書の用意も含め、開催形式の変更が必要ではないか	地域計画における協議の場とは、地域農業の将来像を地域の農業者や関係機関等が話し合い、将来の農地の利用を示す目標地図を作成・更新するために開催し、現状把握や課題共有、担い手育成、農地集約化等に向けた意見交換を通じて計画に反映させる重要なものです。 昨年度中は現状ベースで策定しており、今年度以降は耕作者等の将来の意向を踏まえて本計画のブラッシュアップを図っているところでございます。 今後の協議の場の開催に当たっては、貴重なご意見として承り、より多くの参加がいただけるよう、また、適切な意見交換が図られるよう今後の検討材料とさせていただきます。 なお、農地の集積・集約化に向けては、地域の皆様の意向を反映した本計画を基に、農業委員会や農地中間管理機構等の関係機関と連携の上、農地中間管理事業やほ場整備事業等の活用により、着実に進められるよう取り組んでまいりたいと存じます。	なし
6	その他	農地利用集積促進計画において、未相続の農地が多く借受希望に影響が出ている	借り受け手続きにおいて、法定相続人がいるものの相続未登記である場合は、当計画に付随する同意書の提出を以って当該手続きの継続が可能となります。 また、法定相続人が不在、あるいは不明である場合は、農業委員会及び農地中間管理機構を介した「所有者不明農地制度」の活用が見込まれますので、適宜ご相談ください。	なし